

2025 年度 事業報告

2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

<特筆すべき成果と課題>

■ YAMANBA ガールズと行う郷土食継承・発信の担い手育成（4 月～3 月）

24 年の芸術祭で再結成した YAMANBA ガールズの知恵と技術を、若い世代に引き継いでいくために、県の元気づくり支援金を活用して実施。横山タカ子先生の料理講習会、月 1 のワンデーレストラン、銀座 NAGANO での料理提供と交流、秋のレシピ集の発行を行った。民話と郷土料理のおもてなしを、ガストロノミーツーリズムとして売り出せるよう、ブラッシュアップ中。



■ 香港理工大学との文化交流（5 月）

香港理工大デザイン学部の 5 泊 6 日のスタディツアーにおいて、昨年度に続きホームステイをコーディネート。（ホストファミリー11軒）

また、AIR 施設を活用したレジデンスをツアーに取り入れ、学生の成果発表と大町 AIR10 年の振り返りを、麻倉を会場に合同で行った。展示のオープニングでは、学生が香港の伝統的なスイーツ湯圓（タンユエン）を作ってふるまい、ホストファミリーが数多く参加して、展示を見ながら再度交流を深めた。学生の滞在研究や発表の場としての AIR の利活用や、ツアーにおける国際交流について、様々な可能性を提示できた。



■ 事務所の移転（6 月）

15 年間お世話になった雲山荘より、事務所を移転。引越しには多くの方々にお手伝いいただき、倉庫の膨大な備品は、わっぱらんの倉庫、スタッフ自宅の 3 カ所へ収納。

中心市街地の「森の休息」の 2 階に移転したことで、同じ建物内で営業用のキッチンが借りられることは、YAMANBA のレストランをやる上では非常に助かっている。まちなかとのご縁も育みつつ、事業を展開していきたい。



■ 子どもサマーキャンプ（8 月）

長野県観光機構主催の子どもだけのキャンプ。朝日村キャンプ場を運営するタジマモータースより 2 泊 3 日 2 回の運営を受託。学生ボランティアと共にキャンプビギナー向けプログラムのオペレーションにあたった。慣れない場所で初の宿泊キャンプの実施であったが、地元大町でできることを考えるきっかけとなった。



■ 「まちをまるごと教材に！未来をつくる中高生実践プロジェクト」

寄付募集（11～1 月）

長野県みらい基金の「信州特色ある学び」支援でクラウドファンディング。大町のまちの特徴や取り組みを学ぶプログラムを、地元の中高の探究学習と組んで実施することで、まちへの提案、新しい商品やサービス開発など、生徒ができることを考える。最終的にはアイデアコンテストを行い、優勝企画には実現のための資金を提供する。実施は 2026 年度。

■ 大町「水の学校」事前学習教材を作成（11～3 月）

大町市学習旅行誘致推進協議会より受託。大町の水について、また森のプログラムについての事前学習資料とワークシートを作成した。現在の事務局スタッフが得意とする業務の一つであり、これを実績として今後活かしていくことが望まれる。



(1) 自然環境の保全と活用

1) わっぱらんど等フィールド保全

＜ゆうちょエコ・コミュニケーション助成 2 年目＞

大町市の農業用温水路「わっぱらんど」とその周辺にある里山林の整備。春～秋にかけて様々な自然観察イベントや環境学習を行うフィールドに使えるよう、里山と公園の整備を行った。

- 4/12 (土) ブルーシート外し、落ち葉上げ、幟立て 参加者 3 名
- 6/8 (日) 草刈り、木橋・親水デッキ・あずまの防腐剤塗布、水路の土砂上げ 参加者：29 名
- 6/16 (月) ツリーハウスの屋根の撤去 (委託)
雪で垂木が数力所折れたため、カバーと垂木を撤去して骨組みだけに
- 9/28 (日) 草刈り、ツリーハウスのデッキの張り替え 参加者 31 名
北アルプス林研グループの森林アートの材を購入・活用。
- 12/2 (火) 幟をしまう、ツリーハウスの養生、ゴミ拾い 参加者 4 名
- 3/30 (日) 水路の落ち葉上げ (地元の活動に参加) 参加者 4 名

※6/8 と 9/28 は連合長野大北地域協議会と協働。7/20 に「夏祭り」も予定していたが、6 月に市内でクマによる死傷事件が起きたことで中止となった。



屋根カバーを撤去したツリーハウス



杉板に防腐剤を塗って貼りました

2) ネイチャーツアー

◆ 北アルプス山麓における学び場づくりと自然環境保全＞

＜ゆうちょエコ・コミュニケーション助成 2 年目＞

- 探鳥会・道草を食べる会 (宮の森、わっぱらんど) 4/28
講師：小林芽里 参加者：10 人・8 人、スタッフ 2 人
- 竹林整備と淡竹採り 6/22 (八坂)
講師：北澤豊繁さん 参加者：大人 8、子ども 3、スタッフ 3
- 夜の昆虫探検隊 (わっぱらんど) 7/20、8/16
講師：宮田紀英さん 参加者 9 人・16 人、スタッフ 3 人



繁った竹林を伐って、破竹を採集♪

◆ 自然体験ツアー おおまち森と営みの体験旅

関西電力の日向山高原フェスタに合わせ、黒部ダム以外の自然体験コンテンツの開拓を受託

- 黒部の山賊に学ぶテンカラ釣り体験 (コヲミ平ほか) 9/20
講師：堀堅一さん、丹羽孝之さん モニターツアーとして実施
- 雲海の朝、香る一杯。鷹狩山モーニングツアー 11/2、11/9
参加者：4 人、1 人+スタッフ 3 人 (他の日は雨天中止)
- 森林体験&薪ピザ体験 10/26 →雨天中止
講師：橋本拓さん
- 夜の昆虫探検隊 (わっぱらんど) 10/26
講師：宮田紀英さん 参加者：15 人、スタッフ 3 人

◆ その他自主事業

- GW 野鳥観察会 (宮の森自然園) 5/3、4、5
講師：小林芽里 参加者：4 人
- しめ飾りを作ろう! (立山プリンスホテル) 12/14
講師：小林芽里 参加者：13 人



お問い合わせ TEL: 0261-85-0556
Mail: info@gruta.net
HP: https://gruta.net
主催: NPO法人ぐらっとネットワーク大町 協賛: 北アルプスリゾート大町

3) 信州環境カレッジ学校講座

市内小学生の環境学習、場所はわっぱらんど

- 「温水路の機能を学ぶ、ぬるめ調査隊」1回
6/27 八坂小中5年 10人、協力：北アルプス振興局
- 「ミニ水族館をつくろう ガサガサ調査隊」3回
8/21 大町南小1年 40人、9/2 大町北小1年 40人、
9/3 大町東小1、2年 31人 講師：中村晃二さん



農業用温水路で温度差を測る

(2) 子どもの体験・学びの場づくり

1) 地域の子ども支援

- 宿題かたづけ隊 <ひだまり子ども基金>
夏休み 7/29、30 (フレンドプラザ大町)
参加者：30人+40人 (大町 53、池田 7、松川 3、白馬 4)、
ボランティア 14人
お昼ご飯づくり隊、ポスター制作、SDGs ワークショップなど
冬休み 12/27 (大町公民館分室)
午前のみ 12人、午後のみ 5人、全日 14人 ボランティア 4人
大町岳陽高校書道部 7人 (+顧問 1人) が書初めサポート
- 職場体験の受け入れ 7/9、10 大町中2年 2人
武蔵野五中アイスブレイクの考案、ワンダーレストランの準備、
お品書き、盛り付け・ホールスタッフなど。
- 木崎湖カヌー体験 (木崎湖 B&G 艇庫)
8/6 30人 (大町 4、松川 4、池田 1、小谷 2、白馬 19)
- 大糸線に乗ってジオレイルに行こう
10/5 糸魚川まで電車旅 参加者：子ども2人、大人4人
- 八坂小中後期課程、大町中2年・3年、信大附属松本中の地域学習などをサポート
- 長野県みらい基金の「信州特色ある学び」支援でクラウドファンディング
10/30~1/31「まちをまるごと教材に！未来をつくる中高生実践プロジェクト」で寄付金集め
22名より計 247,501円寄付 (目標 400,000円) 実施は 2026年度の予定。



大町岳陽高校の書道部員が活躍



まちをまるごと教材に！

2) 教育旅行へのプログラム提供

- 武蔵野五中・八坂小中「八坂紹介ほか」9/8 86人
八坂紹介、アイスブレイク、ふりかえりワークショップを担当
- 武蔵野一中「まちなかアドベンチャー のびしろ編」 9/17 121人
クイズを解いたり人に話をきながら、まちの課題と取り組みを知る、26カ所のポイントを巡るツアー
- 武蔵野三中「まちなかアドベンチャー」 9/23 101人
黒部ダム足跡を中心に、クイズを解いたり話をききながら、20カ所のポイントを巡るツアー
- 長野県観光機構 サマーキャンプ in 信州 北アルプス山麓プラン 2泊3日×2回
8/24~26、8/26~28 29人、31人 学生ボランティア 12人
朝日村キャンプ場で小1~5の子どもキャンプのプログラム提供・実施

3) その他プログラム提供

- 長野県学習旅行誘致推進協議会 探究学習 (SDGs) 旅行プログラム現地研修会 受入れ
6/13 サントリー天然水 北アルプス工場 → 森林体験プログラム (二重) 21人
- 大町ダム 高瀬溪谷フェスティバル「水辺の安全クイズラリー」7/19 参加者：17組 38人

(3) 食文化の発信・継承

1) お菜洗い・野沢菜漬け <信毎文化財団助成>

11/29、30 大町温泉郷観光協会駐車場

講師：信濃大町のつけものや 参加者：60 人

2) 郷土食継承・発信の担い手養成

◆ YAMANBA ガールズと行う郷土食継承・発信の担い手育成事業

<長野県元気づくり支援金>

- 横山タカ子先生の料理講習会（平公民館ほか）

6/20、9/18、12/10、2/19 参加者：計 73 人 うち新規 5 人

- ワンデーレストランの運営（森の休息）

森の休息で各季節の料理をお重に詰めた御膳を、計 193 食提供。税込 1650 円。

毎回、担当スタッフ 4~5 名が料理を考案、前日に仕込みをして、当日調理と盛り込み。

7/10 初夏の御膳、10/8 秋の御膳、11/12 晩秋の御膳、12/12 初冬の御膳、

1/12 体あたたまる冬野菜のお膳、2/12 冬の寒さを活かした凍みのお献立、3/12 春呼ぶ雛祭り

- 銀座 NAGANO「横山タカ子さんの長寿ごはん」で発表会

10/22 48 食 スタッフ 10 人、3/5 40 食 スタッフ 13 人

- レシピ集「YAMANBA ガールズ 信濃大町秋のお献立」

B5 変型判、カラー 32 ページ、2000 部、550 円で販売

- 視察研修 大地の芸術祭へ

2/15 参加者 17 人 アートサイトを巡り、「雪見御膳」を食べて地元の作り手と交流

◆ その他自主事業

- ふるさとの伝統食、凍り餅を食べてみよう <「おいしい信州ふード」地域活動支援>

12/4 大町西小 4 年 23 人、12/11 大町北小 1 年 40 人、12/15 大町東小 1、2 年生 32 人

- 安曇野 高山寺「おさがりリユース会 with マルシェ」11/1 凍り餅で出店 参加者：50 人

- MAMIZU フィッシング&ガストロノミー（コヨミ平）6/21 協力（鈴木）

3) 自転車イベント等のエイド運営と食の提供

- アルプスあずみのセンチュリーライド エイド運営

大町エイド（往路）と鹿島槍エイド（往路・復路）で食の提供とボランティアコーディネート

4/20 桜の AACR 参加者 約 1200 人、スタッフ 31 人

5/25 緑の AACR 参加者 約 1650 人、スタッフ 35 人

- 信州峰街道ウルトラオリエンテーリング 美麻高原蔵エイド

5/17 参加者 113 人、スタッフ 2 人



大町温泉郷の温泉水でお菜洗い



銀座で信濃大町の郷土料理を披露



大町エイドのけも耳隊

(4) 地域情報の収集発信・蓄積

1) 情報デザインの受託

- 大町ダム情報館のパネル展示

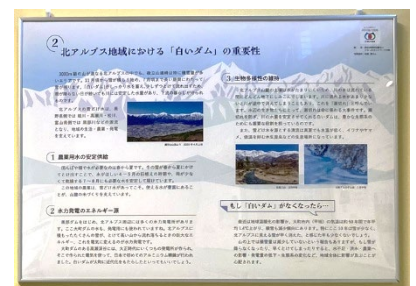
国土交通省の河川協力団体として 3 ヶ月ごとに展示制作

「大雨に備える」「マイタイムライン」「白いダム」「緑のダム」

それぞれ 4 枚のパネルを作成

- 大町市 SDGs 学習旅行誘致推進協議会

白馬村民泊体験パンフレット、大町「水の学校」事前学習教材 2 種類



大町ダムの資料館でパネル展示

- 信濃大町みずのわプロジェクト リトリート チラシ制作
- 地域づくりネットワーク長野県協議会北アルプス支部 リーフレット作成
- 仁科神明宮パンフレット 増刷修正

2) Web 等を活用した情報収集発信

Web <https://www.grutta.net/> 投稿 25 回

Facebook : @gruttaomachi 投稿 52 回、フォロワー864 (+3)

X : @GruttaNetwork 累計 1122 ポスト (+174)、フォロワー76 (+3)、フォロワー152 (+23)

Instagram : @grutta_omachi 投稿 26 回、フォロワー179 (+32)、フォロワー481 (+109)

(5) 地域連携・協働

1) 文化事業の推進

- 香港理工大学のスタディツアーで文化交流 5/8~13 27 人
5/16~25 あさひ AIR との合同展示「点々里山」を開き、5/12 オープニングパーティー
- 台湾の親子ツアーで文化交流 2/7 台湾 4 人+地元 3 家族 (子ども 5 人、大人 3 人)
アイスブレイク、おにぎり郷土食、雪遊び

2) 市民活動のサポート・地域連携

- 大町市教育委員会 キャリア教育研修会
11/10 生き方を問いつけるキャリア教育の実践 講師派遣：鈴木幸佳 参加者：教員 20 人
- ボランタリーネイバーズ「愛知県 NPO 資金獲得セミナー2025」
11/27 助成金の選び方・書き方・使い方 講師派遣：小林芽里
- 日本 NPO センター「アドボカシーを学ぼう！ともしび・NPO スクール」
2/19 政策提言の成功事例から学ぶ 講師派遣：小林芽里
- 自治体の計画案を読む会 パブコメ募集の機会に計画案を読み合わせる勉強会
1/31 大町市景観計画を読む会 6 人
2/26 新大町市街なみ環境整備事業計画を読む会 10 人

3) 会議室・プリンター・備品等貸出

プリンター：裸足出版社、山猫屋、堀六日町ほか

4) 団体加入

大町市観光協会、大町商工会議所、大町商工会議所青年部、
地域づくりネットワーク、長野県みらい基金、国交省河川協力団体



マチカンを読む会で意見交換

5) 委員出向

大町まちづくり協議会 (理事長)、定住促進協働会議 (柏原理事)、
地域づくりネットワーク長野県協議会北アルプス支部、長野県農地多面的機能支払事業懇談会、
みんなで支える森林づくり北アルプス地域会議、大町市中心市街地活性化基本計画策定委員会、
信濃大町 AIR 事業あり方検討委員会、北アルプス国際芸術祭実行委員会、信濃大町 100 人衆会
議、大町中学校学校運営協議会 (鈴木)、大町市立山岳博物館協議会、大町市観光審議会、HAKUBA
VALLEY TOURISM SDGs 小委員会 (小林)

(6) 組織の管理運営

- ・理事会 5/29 理事 4 人+委任状 1 人 5 人/総数 6 人+事務局 2 人
- ・総会 5/29 会員 12 人+委任状 12 人 24 人/総数 38 人
- ・事務局会議 週 1 回、NPO と旅行社の合同会議で各事業の進捗・成果・課題を共有
- ・会員サービス 11/10 活動のお知らせ+大糸線カレンダーを郵送
その他、随時メールで情報提供
- ・会員の増減 正会員 41 人、賛助会員 2 人 8 社 4 人入会